

2015-2016年度 少年少女ニコニコキャンプ 報告

青少年活動委員会
委員長

高橋 一雅

(大阪北RC)

今年のニコキャンは、7月31日～8月2日の2泊3日、東大阪市立野外活動センター自由の森なるかわで、東大阪RC及び東大阪RACをホストに、『夏だ!!雲上キャンプで思い出づくり「自由の森なるかわ」でみんな友だちになるかわ～』をテーマに開催されました。

やまなみプラザの立野ガバナー主宰開講式には、児童73名を含む171名が出席。そして、今夏一番の猛暑の中、ハイキングでキャンプ場を目指し、約2時間で到着。夕食はRACをリーダーにグループごとに子供達でカレー作り。火をおこしたり、野菜を切ったり、家では簡単にできる事が中々できません。出来上がったカレーの味は格別でした。生駒山頂近くのキャンプ場なので、市内より5℃気温が低く涼しく感じます。

翌朝はラジオ体操後に具たくさん味噌汁の朝食を作り、午前中は物づくり体験、午後はキャンプファイヤーのスタンツの準備です。夕食のバーベキューでは、炭の火起こしがうまくいかず大苦戦。ようやくあ

たりも暗くなり、いよいよキャンプファイヤーです。ロータリアン扮する火の神様が焚火に点火してスタート。グループごとにスタンツの競演です。いろいろなスタンツがあり、大いに盛り上がり時間をオーバーして終了。

最終日の朝食はソーセージや野菜を挟んだパンをアルミ箔で包んで牛乳の空パックに入れて火をつけ熱々のホットドックの出来上がりです。午前中に感想文を書いた後、掃除と荷造りをして、昼食のおにぎり食べて、グループごとに下山開始。この日も猛暑でしたが無事やまなみプラザに到達！待っていた皆に歓声と共に迎えられました。

最初はバラバラだった子供達もグループごとにまとまり、RACと共にキャンプをやり遂げました。テントで寝て、自炊して、人間本来のふれあいの心を体感してくれたと思います。心身ともに一回り大きくなった子供達に、リーダーとして成長したRACの皆に素晴らしい未来を!

